

関西エリア本部 【第 32 期】組織体制・活動方針の骨子

2023. 7. 23

◆組織体制

★関西エリアの役員は三役、顧問、地区長、PJリーダーで構成

全国 PHP 友の会 副会長	示野 哲男
本 部 長	馬戸 秀雄
副本部長	市野 俊哉、 濱田 尚子 懸樋 和生
事務局	懸樋 和生 (兼務)
会 計	市野 俊哉 (兼務)
顧 問	宮崎 敬二、 小澤 弘道 山本 知恵美、 片岡 明夫

★PJリーダー

大阪府地区長	西口 和憲	①仲間づくり・交流プロジェクト	★後藤 昌弘、馬戸 秀雄 片岡 明夫、安田 信雄 懸樋 和生、西口 和憲	
兵庫県地区長	藤澤 英明		②学びプロジェクト	★檜垣 淑、馬戸 秀雄 市野 俊哉
京都府地区長	片岡 明夫			③経営者交流プロジェクト
滋賀県地区長	片岡 明夫		④社会貢献プロジェクト	
奈良県地区長	檜垣 淑			⑤女子会交流プロジェクト
和歌山県地区長	土山 徳泰	☆ふれあいKANSAI 編集委員		

◆会員数の推移

年度	法人・賛助	正会員	合 計	前年比
平成 27 年 6 月	7 6	5 5 2	6 2 8	+ 5 7
平成 28 年 6 月	6 4	5 2 7	5 9 1	▲ 3 7
平成 29 年 6 月	6 1	4 8 2	5 4 3	▲ 4 8
平成 30 年 6 月	8 5	4 7 0	5 5 5	+ 1 2
令和 元年 6 月	9 8	5 0 0	5 9 8	+ 4 3
令和 2 年 6 月	1 1 4	4 4 7	5 6 0	▲ 3 8
令和 3 年 6 月	1 1 0	4 0 9	5 1 9	▲ 4 1
令和 4 年 6 月	1 0 3	3 8 3	4 8 6	▲ 3 3
令和 5 年 5 月	7 8	3 9 3	4 6 9	▲ 1 7

◆活動方針

①一人ひとりが「PHPの思い」を次世代に繋ごう

- 1) 若い人材の発掘を目標に次世代に繋げるイベントの推進
- 2) 総力をあげて仲間づくり運動の推進
- 3) 魅力ある友の会づくり & 新会づくり

②思いやり運動と社会貢献活動でSDGsを促進

●仲間づくり・交流PJ

(昨年度の取り組み)

会員数 500 名を目標に取り組み。主な取り組み骨子は、

- ① 新規会員の獲得に拠点会の総力を (月刊誌手配り運動の協力要請)
- ② イベント企画・実施による新会員勧誘
- ③ 徹底した退会防止の取り組み (クレジット決済の推奨)
- ④ 特別キャンペーンの継続実施
- ⑤ 新会づくりへのチャレンジ
- ⑥ 関西エリアリーダー研修会(新規)の開催

【今期の目標・取組み】

引き続き、500名の達成を目指して継続取組みを推進する。

- ① 関西エリアリーダー研修会の継続をベースに、
- ② 拠点会相互の交流促進（合同例会、交流訪問、交流イベント）➡友の会活性化支援制度
- ③ 併せてコロナ禍明けのなか、**新会づくりに向けた取組み**を強化し、2会以上を具体化する。

●女子会 P J

〈昨年度の取組み〉

- ① 女子会推進部はオンラインで集まろうよ！会を年3回目標に、全国の女性会員との交流を目的に交流会を開催した。★次回は8月5日（土）開催予定。
- ② 女子会としてSDGsにも積極的に取組み、推進部主催の集まろうよ！会ではPHP友の会が取組み「思いやり運動」の説明や寄附先の一つの「NPO 法人アマニ・ヤ・アフリカ」の取組みについての講演会等でSDGsとPHP友の会活動の理解を深めた。
また、自分自身が取り組んでいるSDGsの情報共有や、ワークショップで、身近に自分が出来るSDGsについても広げることが出来た。
- ③ 女子会推進部では『私たちは 松下幸之助女子です』という小冊子を作り、4つのビジョンを掲げたドリームリボンのしおりと共にイベント等PRに配布し仲間作りに活用していく。
- ④ 女性リーダー会を昨年度は2回開催し、全国の女子会の現状を共有した。
今年度も引き続き定期的に開催し、これからの活動に役立てていきたい。

【今期の目標・取組み】

新会設立に向けて進めているところを協力して実現させる。★9月に東京に女子会設立予定

- ① 今後も事務局主催のオンラインを通してのイベント等に積極的に参加して女子会の活動紹介をしたり、またリアルな例会やイベントでは、小冊子やしおりの手渡しで仲間作りをしていく。
- ② SDGsプロジェクトの勉強会に女子会メンバーも参加して学び、会に持ち帰り共有する。
- ③ コロナ禍の状況も変化しリアルな活動も少しずつ復活してきたので、関西での女子会も数を増やせられるように考えていきたい。

●学び P J

〈昨年度の取組み〉

- ① 拠点友の会で素直アドバイザーを講師に招く活動を活発化
➡古都PHPすなお女子会で実施してもらった。
- ② オンライン合同例会やイベント（松下幸之助生誕祭、松下幸之助行き方・考え方に学ぶセミナー）において素直アドバイザーの方に発表（講話）してもらった。
- ③ 松下幸之助行き方・考え方に学ぶ見学・セミナー実施
資料館見学は全国大会時に実施。パナソニックミュージアム見学・セミナー（23.4）

【今期の目標・取組み】

- ① 拠点友の会で素直アドバイザーの一層の活用、PHP活動と相通じるSDGsについて理解を深め合い実践へとつなげる。
- ② PHP友の会セミナー（ベーシック、アドバンス）のリアル開催の推進。
- ③ 松下幸之助行き方・考え方に学ぶ見学・セミナーの継続開催

●経営者 P J

〈昨年度の取り組み〉

- ① 経営者友の会と経営を学ぶ会、相互の交流を推進すべく、5/21 に「第 5 回 P H P 経営者友の会交流会」を支援。29 名が参加。
- ② 関西 P H P 女性経営者友の会のメンバーを講師に迎え、S D G s セミナーの開催を経営者、読書会とそれぞれ開催。

〈今期の目標・取り組み〉

- ① 今期も経営者友の会グループの交流を活発にすべく「第 6 回 P H P 経営者友の会交流会」の開催。延期となっていた経営者オンライン友の会の設立を支援する。
- ② 3 年後の「P H P 友の会発足 50 周年」に向け、経営者友の会における本格的な S D G s の取り組みをサポートし、各経営者友の会が果たす役割、良さや魅力を引き出してもらえよう魅力ある経営者友の会づくりを引き続きサポートする。

●社会貢献 P J

〈昨年度の取組み〉

- ① 3 年ぶりに大阪水上隣保館の焼き芋大会開催。P H P 研究所の職員、日本インクルージョン協会の新しいスタッフも加わり総数 30 名のボランティアで子供達の喜ぶ姿に感動。
- ② ウクライナの国内に避難されている方への募金、及びトルコ地震災害支援で募金の協力をお願い。2/21 にウクライナ・キウ京都市民ぐるみ受入支援ネットワークへの寄付贈呈実施。
- ③ 日本ライトハウス 100 周年事業で関西エリア本部が感謝状を授与された。
- ④ 経営者推進部が主体的に取り組んでいただき S D G s セミナーなどを大阪で 3 回実施した。
- ⑤ クリーン行については、大阪、奈良、兵庫地区で開催ができた。京都、滋賀、和歌山はコロナの影響と主体的に活動出来る友の会が少ない為に出来ていない。

【今期の目標・取組み】

- ① 来期も 2 月に大阪水上隣保館の焼き芋大会の開催予定。
- ② 各友の会に愛の募金の協力支援の取組み（見える化を図る⇒強制ではないが施策を検討）
- ③ 愛の寄付先の新たな施設の検討 奈良の子ども食堂など対象に検討する。
- ④ 大阪、奈良、兵庫のクリーン行の継続実施。未実施の京都のクリーン行の復活を図る。

◆その他の活動

●P H P の外部の諸活動との連携

引き続き、幸縁会にエリア本部の役員が参加し、政経塾やパナソニック等との連携を具体化させる。また拠点友の会の会長が率先して P H P 以外の活動にも参加し、ネットワークを広げて仲間づくりに弾みを付ける。

●新入会員の定着率向上を目指した取り組み

前期に引き続き継続して取り組む。

関西エリア独自として、継続して拠点会情報・資料の提供を行う。新入会員の方にエリア本部長挨拶文、友の会の意義、内容の説明書、Q & A、エリア本部傘下の各友の会一覧表、アンケートはがき、メンター制度説明等の資料を送付。

新入会員の定着をねらいに“パナソニックミュージアム見学&セミナー”を継続予定。

●**関西エリア本部主催イベント予定**

7 月：夏のオープン交流会 2023

10 月：新入会員対象セミナー 松下資料館見学&講話

11 月：第 9 回松下幸之助生誕祭の開催

4 月：新入会員対象セミナー パナソニックミュージアム見学&セミナーの開催

4 月：松翁忌（和歌山）の開催

●**関西エリア本部支援のイベント予定**

5 月：第 6 回経営者交流会

5 月：奈良心の講演会

以 上